

## あ と が き

本年度二冊目のVol.8No.2 (17号) をお届けいたします。多くの関係者の熱意と努力でやっと産まれた当透析医会が5周年を迎えました。

会員ひとりひとりがこの5年間の歩みに対して、それぞれの感慨があることでしょう。

法人化5周年を記念し、10月31日、記念シンポジウム「透析患者のQOLと透析量」が米国よりのシンポジストをも招請し盛大に開催されました。創立5周年記念シンポジウム記事を含めた特集号を次号に発行する予定です。

4月の診療報酬改訂は政府の試算を大幅に下回ったばかりか、透析における検査のマルメに関係するトラブルが各地より聞かれます。問題点を整理して厚生省の見解を正さなければならぬでしょう。各支部からのご意見を求めます。

(広報担当：長谷川 辰寿)